

第37回 中四国精神保健福祉士大会

# 山口大会

オンライン開催  
(Zoom)

私たちがソーシャルワーカーには未来を変える力がある

ソーシャルワークの  
不変性と可能性

## 日時

2022年10月22日(土) 12:30 - 17:00

2022年10月23日(日) 09:30 - 12:15

【主催】山口県精神保健福祉士協会・第37回中四国精神保健福祉士大会実行委員会  
【共催】山口県精神科病院協会

後援：山口県・山口市・山口県精神神経科診療所協会・(公社)日本精神保健福祉士協会・(一社)山口県医師会・山口市医師会・(一社)山口県病院協会・(一社)日本精神科看護協会山口県支部・(公社)山口県看護協会・山口県精神保健福祉協会・(一社)山口県作業療法士会・山口県公認心理師協会・(一社)山口県薬剤師会・山口県精神科病院栄養士会・山口県訪問看護ステーション協議会・(一社)山口県介護支援専門員協会・(社福)山口県社会福祉協議会・(社福)山口市社会福祉協議会・(一社)山口県社会福祉士会・山口県医療ソーシャルワーカー協会・(一社)山口県相談支援専門員協会・山口県障害福祉サービス協議会・山口保護観察所・山口県弁護士会・(大)山口県立大学・(学)香川学園宇部フロンティア大学(順不同)



## 大会長挨拶

第37回中四国精神保健福祉士大会山口大会の開催にあたり、実行委員を代表し、皆様にご挨拶申し上げます。今大会は、前年の広島大会と同様、参集ではなくオンラインでの大会となっております。

山口県では、このような大きな大会でのオンライン開催は初めてです。画面上ではありますが、無事に皆様を大会にお迎えするご報告が出来る事を嬉しく思います。これもひとえに、この大会を心待ちにしてくださり、ご参加を検討してくださっている皆様のご理解ご協力の賜物と、実行委員一同心より感謝しております。本当にありがとうございます。

約3年前からの新型コロナウイルス感染症の流行は、「密になる事を避ける」という大きな制約を私たちの生活にもたらしました。これにより、「様々な人と繋がる場所を作る」という当たり前だったことが出来ないという環境に、私たちは適応せざるを得なくなりました。今の日々の営みが、そのままの形で継続する物では無いことを痛感させられました。

めまぐるしい社会変容に伴い精神保健福祉の領域も大きく変化しており、私たち精神保健福祉士に求められる役割は国家資格となった頃に比べて多岐にわたっています。それは、社会が私たち精神保健福祉士の未来を変える力を期待している現れとも考えられます。

反面、その領域の広がりから、一見すると目の前の業務だけではクライアントとの繋がりが見えにくくなってしまっているかもしれません。業務が多岐に渡ってしまい、自分の立ち位置が見えなくなり、支援の方法が本当にクライアントの気持ちに寄り添っているのか等が分からなくなる時があるかもしれません。

そのような時こそ、私たちは、原点に立ち返って、「何処にいても、精神保健福祉士として変わらない物、不変性である物を再認識する」必要があると思います。変わらない物と変わっていく物という、一見すると対極に見えるかもしれませんが、この2つを持ち続けることこそ、未来を変える大きな原動力になると信じています。

この大会での時間の中で、皆様とこの事を共有し、更に深めて行ける事を楽しみにしております。

第37回 中四国精神保健福祉士大会 山口大会 大会長 佐内 節子



## 大会趣旨

中四国精神保健福祉士大会は、1985年の第1回広島大会以降、中四国9県の精神保健福祉士協会がその襁を繋ぎ、時流や各県の特色を活かした大会が開催されてきました。

この間、精神保健福祉士の国家資格化や政策及び制度改革が行われるとともに、メンタルヘルス領域が多様化するなか、新型コロナウイルス感染症の流行も加わり、益々社会は変容を見せています。私たち精神保健福祉士にも、新たな精神保健医療福祉課題へ対応できる力が求められています。

今回の山口大会は、これまでの実践の歴史を踏まえ、ソーシャルワークの専門職として変わることのない価値を再確認するとともに、新たなソーシャルワークの可能性を追求すべく、大会テーマを『ソーシャルワークの不変性と可能性～私たちソーシャルワーカーには未来を変える力がある～』としました。本大会2日間は、未来につながる力を高め合う場になりますよう、みなさまのご参加をお待ちしています。



10月22日(土)

12:30 - 17:00

12:00	Zoom受付開始
12:30	開会式
13:00	<p><b>基調講演「ソーシャルワーカーの不変性と可能性 ～変わっていくものと変わらないもの、そして変えなければいけないもの～」</b> 講師：古屋 龍太 氏（日本社会事業大学専門職大学院・教授）</p> <p>本講演では、社会の有り様が変化する中で、その時々への転換に次ぐ転換に適応しながら、今日も奮戦するソーシャルワーカーの専門性としての知識・技術・価値を示していただきます。その上で、個別支援や所属内の役割だけでなく、地域全体をコーディネートし、地域共生社会において活躍できる、ソーシャルワーカーの可能性とそれに基づく実践の知見を広げる機会になることを目的にしています。ソーシャルワーカーの可能性とは、現場で活動する全てのソーシャルワーカーへの問いかけです。本講演において、講師の考えを示していただくこととなりますが、それを受けて参加者一人ひとりが、自身の可能性に対する答えを導き出し、今後のソーシャルワーカー人生の道標にしてほしいと考えています。</p>
14:30	休憩
15:00	<p><b>シンポジウム「私たちソーシャルワーカーには未来を変える力がある」</b></p> <p>シンポジスト：向井 克仁 氏（広島県：特定医療法人大慈会 三原病院） 黒下 良一 氏（徳島県：医療法人 第一病院） 菊地 健 氏（愛媛県：内子町地域包括支援センター） コメンテーター：古屋 龍太 氏（日本社会事業大学専門職大学院・教授） コーディネーター：宮崎 まさ江 氏（山口県：公立大学法人 山口県立大学社会福祉学部・教授）</p> <p>本大会のメインテーマに含まれる「可能性」には、私たちソーシャルワーカーが未来を変える力を持っているという想いを込めています。 大会参加者が、学びと体験を通じて、前向きで未来志向の実践が展開できるようになることを目的に、本シンポジウムを企画しました。参加者一人ひとりがソーシャルワーカーのあり方、目指す地域の将来像について思考し、自分達の可能性、未来を変えられる潜在的な力量について、日頃の業務に結びつけて感じ取る機会になるプログラムです。</p>
17:00	シンポジウム終了
18:00	懇親会



10月23日(日)

09:30 - 12:15

08:45

Zoom受付開始

**分科会①「ソーシャルワークの不変性****～多職種連携の中で求められるもの～**

コーディネーター：石田 賢哉 氏 (山口県：公立大学法人 山口県立大学社会福祉学部)  
発表者：山本 久美 氏 (愛媛県：一般財団法人創精会 松山記念病院)  
白井 理香 氏 (香川県：香川県スクールソーシャルワーカー)  
上堂蘭 順代 氏 (広島県：ジェイ・ワークス株式会社)

時代の流れに応じて精神保健福祉士に求められる役割も年々増えています。そのような中でも精神保健福祉士としての考え方や姿勢など変わらないことがあり、ソーシャルワーカーとしての不変性を日頃の皆さんの取り組みの中から考えていきたいと思っています。その中で特に「多職種連携の中でのソーシャルワーカーとして求められているもの」を皆さんで考えていく場にしていただけたらと思っています。

**分科会②「ピアの関わりについて ～リカバリー～**

コーディネーター：玉利 麻紀 氏 (高知県：高知県公立大学法人 高知県立大学社会福祉学部)  
発表者：足立 孝子 氏 (島根県：国立大学法人 島根大学 人間科学部)  
奥田 直輝 氏 船曳 富士江 氏 (岡山県：社会医療法人高見徳風会 希望ヶ丘ホスピタル)  
岡村 真紀 氏 回復者スタッフ (山口県：医療法人信和会 高嶺病院)

09:30

2021年度の障害報酬改定の一環でピアサポート体制加算及び実施加算が創設されるなど、ピアに対しての取り組みが注目されています。しかし、その取り組みについて始まったばかりで少ないとは思いますが、その中で“リカバリー”に焦点を当てた取り組みについて皆さんで考える場にできたらと思っています。

**分科会③「福祉の可能性を考える」**

コーディネーター：岡崎 博子 氏 (島根県：社会医療法人清和会 ヴィレッジせいわ 就労継続支援A型・B型事業所しおかぜ・はまかぜ)  
発表者：前田 由佳 氏 (鳥取県：株式会社山陰合同銀行ごうぎんチャレンジドとっとり)  
原田 あすみ 氏 (徳島県：社会医療法人あいざと会 藍里病院)  
安光 美沙 氏 (高知県：NPO法人 ワークスマらい高知 相談支援センターmirai)

福祉としての不変性がありながら、福祉の可能性は無限大にあります。これまでの福祉に対する概念や常識を変えるような取り組みや、先進的な取り組みをしている事業所において、ソーシャルワーカーとしての可能性とともに紹介していただけたらと思います。福祉に対して可能性や魅力を感じることで明日からの活力にできたらと思います。

12:00

分科会終了

12:05

閉会式

12:15

大会終了



## 申込方法

1. 期 日 : 2022年10月22日(土)～10月23日(日)
2. 開催方法 : オンライン開催(ZOOM)
3. 参加対象者 : 精神保健福祉士もしくは、関連領域の専門職  
精神保健福祉士養成課程で学ばれている学生
4. 参加費用 : 会員4,000円、非会員5,000円、学生2,000円、懇親会4,000円  
※会員とは、「都道府県精神保健福祉士協会会員」もしくは「(公社)日本精神保健福祉士協会構成員」を指します。
5. 申込方法 : 大会特設ホームページ「 <https://37-pswchushi.jimdofree.com> 」  
もしくは、右QRコードよりお申込下さい。  
2022年8月10日(水)より申込受付を開始いたします。
6. 分科会について : 2日目の分科会ご希望の分科会を入力して下さい。  
(希望者多数の場合、調整をさせていただくことがございますのでご了承下さい。)
7. 懇親会について : 懇親会を申込される方は、山口特選飲食セットを事前に送付いたしますので  
必ず受け取り可能な住所を登録して下さい。
8. 申込締切日 : 2022年9月30日(金)



## 大会参加にあたり

1. メールの設定について  
お申込完了後、事務局より受付完了メールやZOOMウェビナー、ミーティングについてのご案内等を送信いたします。  
メールが受信できるように設定をお願いします。
2. お支払い方法のご案内
  - ・ゆうちょ銀行への振込をお願いします。振込手数料につきましては、ご自身でご負担下さい。
  - 【振込先】  
◇ゆうちょ銀行からの振込  
【記号】15500 【番号】31998701  
【口座名義】中四国大会実行委員会(チュウシコクタイカイジッコウイインカイ)
  - ◇他金融機関からの振込  
【店名】五五八(読み ゴゴハチ)【店番】558  
【預金種目】普通預金 【口座番号】3199870  
【口座名義】中四国大会実行委員会(チュウシコクタイカイジッコウイインカイ)  
※参加申込者と口座名義が異なる場合は、参加申込者のお名前でご振込をしてください。  
領収証の発行について  
各金融機関の振り込み明細書をもって領収証に代えさせていただきます。  
領収証の記載内容についてご希望がございましたら個別対応となりますので事務局までご連絡下さい。
3. 大会参加までの流れについて  
申込から大会参加までの流れを大会ホームページに掲載しておりますので、ご確認下さい。
4. 注意事項
  - ① ZOOM利用にあたり必要なもの
    - パソコン、スマートフォン、タブレットなど ※パソコンでの参加を推奨します。
    - イヤホン、マイク、Webカメラ:パソコンに付属していない場合ご用意下さい。
    - 参加できるネット環境(通信費はご負担願います)。
  - ② 大会に参加する際のルール
    - 本大会は複数人での参加はできません。お申込者本人のみ参加・視聴いただけます。
    - 本大会の録音・録画・スクリーンショット等は禁止といたします。
  - ③ 変更・取り消しについて
    - キャンセルの場合は申込時のフォームからお願いします。また変更の場合には、申し込みを一旦キャンセルし、改めて申し込みをお願いします。
    - 原則入金後の返金対応はできませんので、ご了承ください。
    - 不参加の場合でも、1日目の内容につきましては後日オンデマンド配信の視聴が可能です。



## 懇親会のご案内

なに…！？

Z o o mで懇親会ができるとな…！？？

あの有名な地酒「獺祭(だっさい)」

も…！？！？

ノンアルコールセットも充実な品揃え…！！

これはすごい！ 参加するしかない！

吉田松陰 (よしだしょういん)  
長州藩士。明治維新の精神的指導者  
私塾の松下村塾にて多くの若者に  
思想的影響を与えた優れた教育者

「諸君、  
つながりたまえ！！」



- 日 時：2022年10月22日 (土)  
18:00~20:00 オンライン (Z o o m) 開催
- 参加費：4,000円 山口特選飲食セット付き  
※アルコール・ノンアルコールセット選べるけえ！

大会事務局 お問い合わせ

## 第37回 中四国精神保健福祉士大会 山口大会 事務局

〒745-0811山口県周南市五月町13-1 医療法人社団共愛会 徳山静養院 担当 上田  
Tel : 0834-31-1734 / Fax : 0834-31-1736 / Mail : pswchushi37@gmail.com  
大会特設ホームページ : <https://37-pswchushi.jimdofree.com>

※本大会は、日本精神保健福祉士協会ブロック内連携事業助成金の交付を受けています。